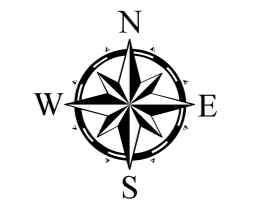


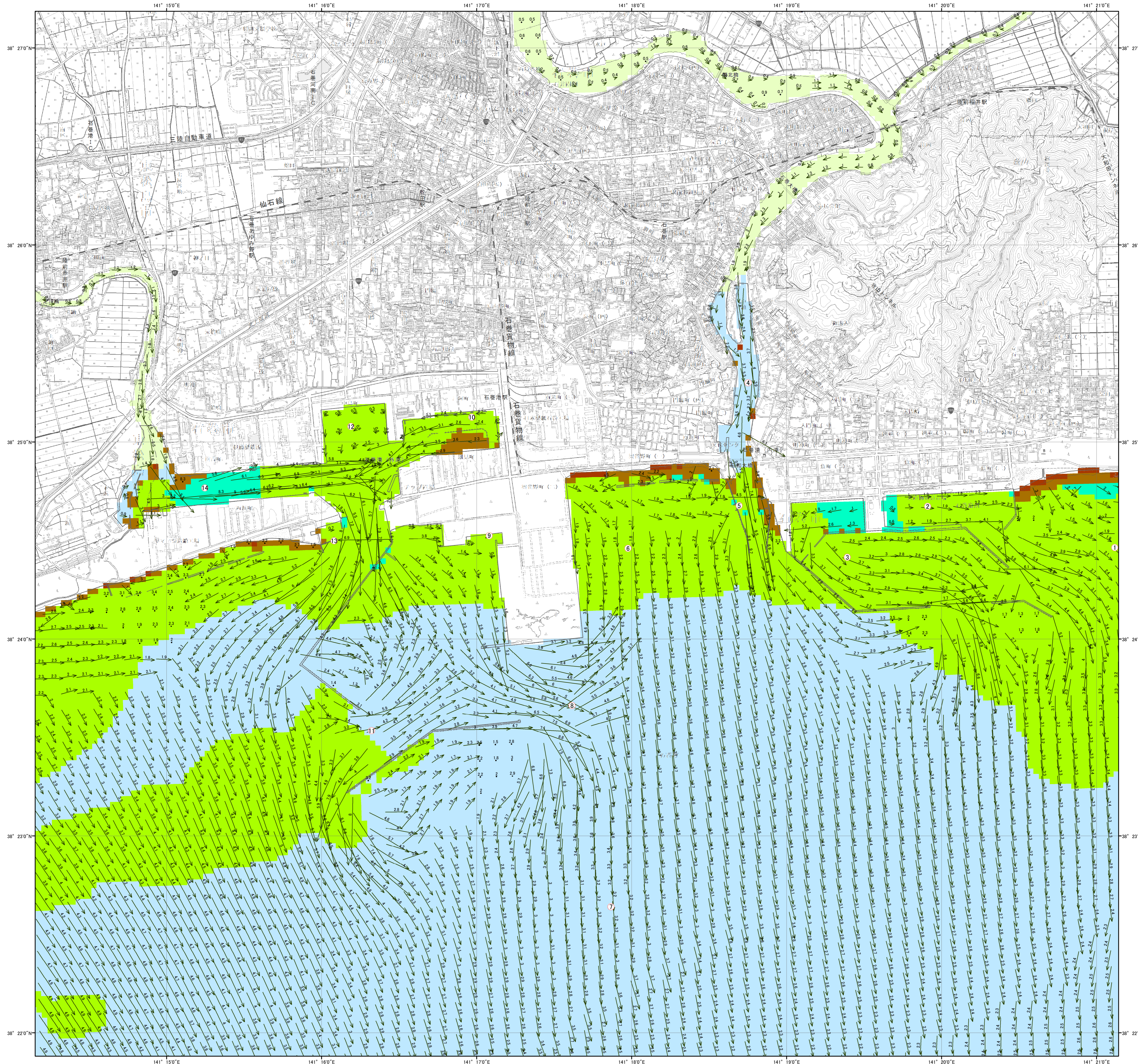
(延宝房総沖地震)

石巻港 津波防災情報図 (引潮図)

計算条件: 最低水面 (零位)  
 隆起量: 平均 -0.02m  
 Zo: 0.90m  
 備考: 本図のシミュレーション結果は、震源の位置、規模、細かな地形などの影響により、実際のものとは異なることがある。



標高系: メルカトル線法  
 測地系: 世界測地系 (WGS84)



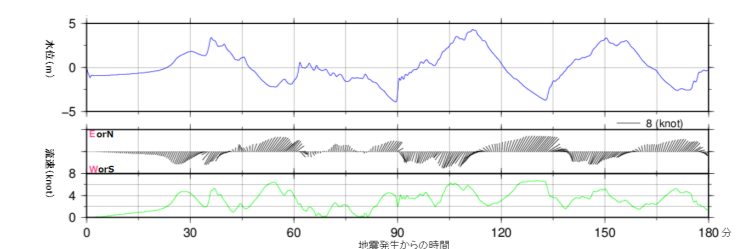
凡例

- 最大水位低下
- 3~最大4.1m
  - 2~3m
  - 0.5~2m
  - 0.5未満
  - 干出域
  - 露出域

○ 経時変化図出力点

(以上の位置における津波の挙動を列図の経時変化図で示す。)

(例) 水位・流向・流速経時変化図



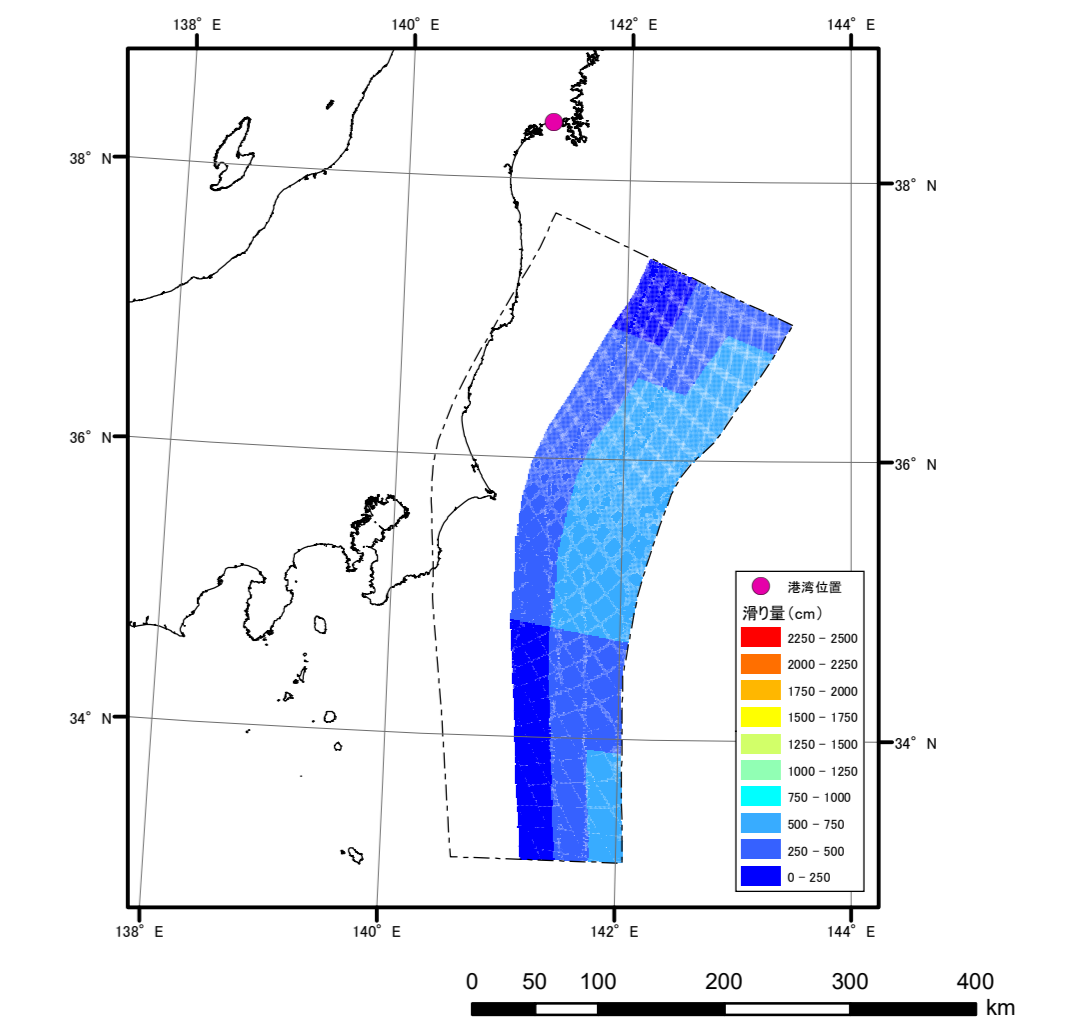
引潮時最大流 (knot)

- 3 knot
- 2 knot
- 1 knot

○ 防護施設は、津波の感流と同時に破壊されるものとして計算している。

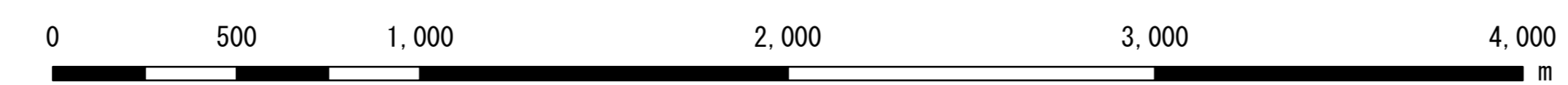
○ 流向変化が激しく、進入・引潮等の判別が困難な海域では、流速のみを表示した。

断面モデル



延宝房総沖地震

モーメントマグニチュード Mw	8.5
-----------------	-----



○ 本図の作成にあたっては、「津波解析支援GISシステム (ArcGIS 10 対応)」を使用した。  
 ○ 本図の作成にあたっては、以下の資料を使用した。  
 ・海上保安庁が保有する水深データ  
 ・基礎地図情報5mメッシュ (標高)・10mメッシュ (標高)、及び数値地図25000 (地図画像) (国土地理院発行 国土地理院長承認 承認番号 平28情保 第1374号 平成29年3月10日)

本断面モデルは、内閣府の「首都直下地震モデル検討会」(平成25年12月19日発表)により公表されたものである。

作成機関: 海上保安庁  
 防災情報図作成年月: 平成29年8月 (初版)  
 地形データ作成年月: 平成29年1月 (初版)